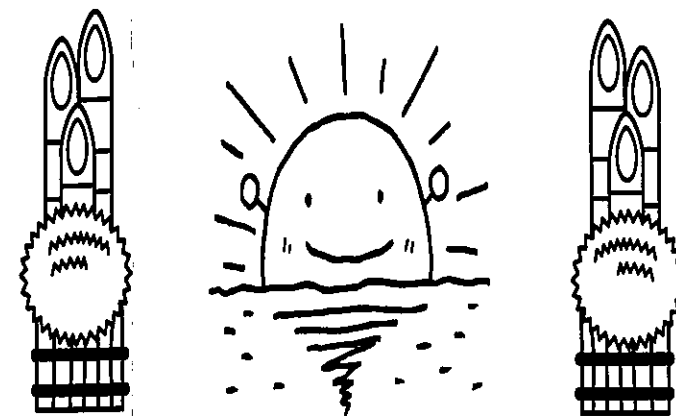


えんだより 1月号

(2020)

新しく迎える年が、皆様にとって素晴らしい年になりますように……！

小さな子供たちの大きなお遊戯会！『もう一回やろうよ～』『楽しかった～』『緊張せんかった！』可愛い生意気にも自信満々！
今年インフルエンザや運動会が遅かったこともあり、お稽古の時間確保がとても難しくなかなかエンジンがかかりませんでした。それでもやはり子供たちは凄い！きっちりと本番に合わせて気持ちや、体、友達との連携を考え、行動してくれました。
保護者の皆さまは各年齢での大きくなり方や、一年違いでできることも増えていく喜びや驚きを感じたことでしょうか。つぼみ、すみれ組さんの可愛さは最強でした。双葉の伝統なのでしょう、誰一人泣くこともなく本当に可愛い舞台でした。たんぽぽ組さん（2歳児）の合奏とダンス！2歳児とは思えないような落ち着きを持った舞台でした。三歳児さんのオペレッター！毎日毎日『お芋！お芋！』でした。自由に舞台を走りかわいい絵本の世界に入っていました。緞帳が上がると同時に歓声があがった可愛い『ひげひげダンス！』ステッキ片手に、これまた自由なダンス！はじけていました。ひまわり組さん、さくら組さんはさすがです！毎年配役は、空気も読まずに『僕は、私は絶対！〇〇の役』と譲りません。しかしみんなで話し合い、じゃんけんをして、決定です。ひまわり組さんの『ももたろう・小人の靴屋』演技は大人も顔負けの名演技でした。
さくら組さんのすべて演目は双葉のリーダーらしく、一人ひとりが楽しんで、責任を感じて、そして育ててくれた方々や会場に大きくなったことを知らせる為に、そして自分のために、張り切って毎日を過ごし、本番を創ってくれました。本番では様々な、ハプニングがありました。持ち物を落としたり、制服のおりポンを落としたり、しかしどの子も、落ち着いて自分の力で、又お友達の静かなサポートにより解決してくれました。このように、双葉の幼児教育の原点である自分で考え、相手を感じることの大切さを今年も子供たちは学んでくれたようです。『僕が世界で一番凄い！』『私は天才！』この言葉をどこまでも信じて大きくなってほしいと願いながら、今年のお遊戯会は終わりました。私たち大人は子ども達の力を信じて、その力が育つ環境を作り、もうひと頑張り致しましょう。



今月の行事

1月4日（土） 御用始め

*居残り保育はありません

1月16日（木） 身体測定

1月23・24・25日 個人懇談

双葉保育園・双葉花見が丘

*後日詳細はお知らせします。

1月25日（土） 双葉花見が丘・保育参観

1月23日（木） 誕生会

1月31日（金） 身体測定

2月1日（土） 双葉保育園・保育参観

